

期末試験は、7月31日(水)、2限目に LR501 教室で実施します。通常と異なる教室なので、注意してください。

試験は、すべて持ち込み可とします。ただし、これは隣に坐った人の持ちこんだ資料や答案を覗いていいということではありません。カンニング行為とみなされるような行動は厳正に対処せざるを得ないので、誤解をまねくような行動はしないようにしてください。

また、すべて持ち込み可といっても、ネット接続や通信機能の機能を持ち、対応する、高次機能のユーザーインターフェイスを有するような電子機器¹は、当然、持ち込みの対象とはならないので注意してください。電子辞書も持ち込み対象外とします。本の形態の辞書は持ち込み可です。

試験の問題は演習 No.1, No.2 の問題のうちのいくつかの類題 (ほとんど同じ問題) が 8 割くらい、残りの 2 割を新しいサプライズの問題、とします。

講義録や演習の問題、参考資料は、<http://kurt.scitec.kobe-u.ac.jp/~fuchino/kobe/index.html> に置いてあります。

試験までに演習問題の解答例を書いたものをアップロードしたいと思っておりますが、忙しくしているので、これができるのは試験の直前になる可能性もあります。上の URL を何度かチェックしてみてください。

試験問題は英語と日本語を併記します。回答は日本語でも英語でもよい、ということにします (The questions of the test will be formulated both in Japanese and English. The answers may be written in Japanese or English)。

¹ここで持ってまわったような記述をしているのは、電波時計が持ち込み可の対象外にならないための苦肉の策です。